

～三ノ丸焼のめでたい文様～

三ノ丸焼は、塚崎城三ノ丸（現在の武雄高校図書館付近）に築かれた武雄鍋島家の御庭窯である三ノ丸窯で焼かれた陶磁器です。三ノ丸窯は、江戸時代後期の武雄領主鍋島茂義が造らせました。磁器や陶磁器が焼かれたほか、茂義が西洋科学を取り入れていくなかで、化学実験用具や、ガラス、耐火煉瓦なども作られたといわれています。

三ノ丸焼は、御庭焼という性格と操業期間の短さから実物は少なく貴重です。

武雄市が所蔵する武雄鍋島家資料の三ノ丸焼には、様々な模様が描かれています。それらのなかから、縁起が良いとされる図柄を紹介します。



そめつけだいこんねずみもんごうす
染付大根鼠文合子

武雄鍋島家資料 武雄市蔵

大根とねずみが描かれた合子です。合子とは、蓋のある小型の容器のことです。

白ねずみは「大黒ねずみ」ともいわれ、七福神の一つ、大黒天の使いとされます。大黒天は豊穰の神で、豊作の象徴とされる二股大根を供える風習があります。大黒天は描かれていませんが、「大根喰うねずみ」を「大黒ねずみ」とかけた図柄です。



そめつけしょうちくばいきつこうもんぎゅうす
染付松竹梅亀甲文急須

武雄鍋島家資料 武雄市蔵

松竹梅と、亀の甲羅を図案化した亀甲文が描かれた急須です。松竹梅はめでたい組み合わせの代表です。松竹は冬に緑を保ち、梅は寒さが厳しい季節に花を咲かせることから「歳寒三友」といわれます。また、亀は鶴と並んで長寿吉兆のシンボルです。

めでたい文様を多く組み合わせることで、より一層のめでたさが表わされています。

図書館システムが新しくなります。



武雄市図書館では、図書館システムの更新を行います。

2020年2月6日(木)より館内の自動貸出機や検索機、ホームページが新しくなります。

それに伴い、下記の期間、みなさまにご不便をおかけする点もございますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

1/26(日)～2/5(水)

リクエスト(他館からの借受):受付は可能ですが、お渡しまでに時間がかかります。

2/5(水)

自動貸出機、館内検索機、ホームページでの資料検索・予約・延長が終日利用できません。また、貸出はカウンターでお願いします。



令和元年度 図書館企画展 開催中！！



日時:2019年12月28日(土)～2020年2月9日(日)

9:00～21:00

場所:武雄市図書館・歴史資料館 蘭学・企画展示室

今年度の図書館企画展は、「本旅 読書旅行代理店」と題し、みなさまを本の旅へご案内いたします。

普段あまり手にすることのない本に出会うチャンスかもしれません。

さあ、素敵な本の世界へ出かけてみませんか？



若い人に贈る読書のすすめ

館内のレファレンスカウンターにリーフレットを設置しています。

「成人・卒業—新たな一歩を踏み出したフレッシュなあなたに」をテーマにおすすめの本が紹介されています。

ぜひ、リーフレットを参考に、読書の時間を楽しんでください。



武雄市図書館・歴史資料館
図書館 9:00～21:00/年中無休
歴史資料館 9:00～17:00/月曜休館
(災害時等、緊急の場合は休館致します。)

TEL 0954-20-0222
FAX 0954-20-0223
<http://www.epochal.city.takeo.lg.jp/>

